

平成 29 年 7 月 27 日

各 位

会社名 株 式 会 社 M C J
 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 高島 勇二
 (東証第二部 コード番号:6670)
 問合せ先 経 営 企 画 室
 (電話番号 03-6739-3991)

譲渡制限付株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 7 月 27 日開催の当社取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行（以下「本新株発行」）を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 発行の概要

(1) 払 込 期 日	平成 29 年 8 月 14 日
(2) 発行する株式の種類 及 び 数	当社普通株式 8,300 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき 1,297 円
(4) 発行価額の総額	10,765,100 円
(5) 募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法による。
(6) 出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による。
(7) 割当ての対象者及び その人数並びに割 当てる株式の数	当社の取締役(※) 4名 8,300 株 ※社外取締役を除く。
(8) そ の 他	本新株発行については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

2. 発行の目的及び理由

当社は、平成 29 年 5 月 25 日開催の当社取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除く）が株価変動のメリットとリスクを株主の皆様と共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、当社の取締役（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下「本制度」）を導入することを決議し、また、平成 29 年 6 月 28 日開催の当社第 19 回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を、取締役（社外取締役を除く）について年額 100 百万円以内として設定すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間として 5 年間から 10 年間までの間で当社取締役会が定める期間とすること等につき、ご承認をいただいております。

本日、当社取締役会決議により、当社第 19 回定時株主総会から平成 30 年 6 月開催予定の当社第 20 回

定時株主総会までの期間に係る譲渡制限付株式報酬として、当社の取締役4名（社外取締役を除く。以下「割当対象者」）に対し、金銭報酬債権10,765,100円を支給し、割当対象者が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、特定譲渡制限付株式として当社普通株式8,300株を割り当てることを決議いたしました。

なお、各割当対象者に対する金銭報酬債権の額は、当社における各割当対象者の貢献度及び今回の譲渡制限期間における職責による無償取得事由が設定されていること等諸般の事項を総合的に勘案して決定しており、また、譲渡制限期間については、割当対象者である取締役のリテンションを図るとともに、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高め、株主の皆様と株価変動のメリットとリスクの共有を進めるといふ本制度の導入目的を実現する観点から5年と決定しております。

また、当該金銭報酬債権は、各割当対象者が、当社との間で、大要、以下の内容をその内容に含む譲渡制限付株式割当契約（以下「割当契約」）を締結すること等を条件として支給いたします。

3. 割当契約の概要

① 譲渡制限期間

平成29年8月14日～平成34年8月14日

上記に定める譲渡制限期間（以下「本譲渡制限期間」）において、割当対象者は、当該譲渡制限付株式につき、第三者に対して譲渡、質権の設定、譲渡担保権の設定、生前贈与、遺贈その他一切の処分行為をすることができません。

② 譲渡制限付株式の無償取得

当社は、割当対象者が、本譲渡制限期間の開始日以降、最初に到来する当社の定時株主総会の開催日の前日までに当社の取締役の地位から退任した場合には、当社取締役会が正当と認める理由（任期満了等）がある場合を除き、当該割当対象者に割り当てられた譲渡制限付株式（以下「本割当株式」）を、当該退任の時点をもって、当然に無償で取得するものといたします。

また、本割当株式のうち、本譲渡制限期間が満了した時点（以下「期間満了時点」）において下記③の譲渡制限の解除事由の定めに基づき譲渡制限が解除されていないものがある場合には、期間満了時点の直後の時点をもって、当社はこれを当然に無償で取得するものといたします。

③ 譲渡制限の解除

当社は、割当対象者が、本譲渡制限期間の開始日以降、最初に到来する当社の定時株主総会の開催日まで継続して、当社の取締役の地位にあったことを条件として、期間満了時点をもって、当該時点において割当対象者が保有する本割当株式の全部につき、譲渡制限を解除いたします。

但し、割当対象者が、当社取締役会が正当と認める理由（任期満了等）により、本譲渡制限期間が満了する前に当社の取締役の地位から退任した場合には、平成29年7月から割当対象者が当社の取締役の地位から退任した日を含む月までの月数を12で除した数（但し、計算の結果1を超える場合には1とする。）に、当該時点において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数（但し、計算の結果1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てる。）の本割当株式について、当該退任の直後の時点をもって、これに係る譲渡制限を解除するものといたします。

④ 株式の管理に関する定め

割当対象者は、SMBC日興証券株式会社に、当社が指定する方法にて、本割当株式について記載又は記録する口座の開設を完了し、譲渡制限が解除されるまでの間、本割当株式を当該口座に保管・維持するものといたします。

⑤ 組織再編等における取扱い

当社は、本譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する議案が当社の株主総会（但し、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては、当社取締役会）で承認された場合には、

当社取締役会決議により、平成 29 年 7 月から当該承認の日を含む月までの月数を 12 で除した数（但し、計算の結果 1 を超える場合には 1 とする。）に、当該承認の日において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数（但し、計算の結果 1 株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てる。）の本割当株式について、当該組織再編等の効力発生日の前営業日の直前時をもって譲渡制限を解除するものいたします。

この場合には、当社は当該組織再編等の効力発生日の前営業日をもって、上記の定めに基づき同日において譲渡制限が解除されていない本割当株式の全部を当然に無償で取得するものいたします。

4. 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本新株発行における発行価額につきましては、恣意性を排除した価格とするため、当社取締役会決議日の直前営業日（平成 29 年 7 月 26 日）の東京証券取引所における当社普通株式の終値である 1,297 円としております。これは、当社取締役会決議日直前の市場株価であり、合理的と考えております。

なお、この価額は、当社普通株式の東京証券取引所における当社取締役会決議日の直前営業日までの 1 か月間（平成 29 年 6 月 27 日から平成 29 年 7 月 26 日まで）の終値単純平均値である 1,204 円（円未満切捨て。終値単純平均値において、以下同じ。）からの乖離率は 7.72%（小数点以下第 3 位を四捨五入。乖離率の計算において、以下同じ。）、同直前営業日までの 3 か月間（平成 29 年 4 月 27 日から平成 29 年 7 月 26 日まで）の終値単純平均値である 1,245 円からの乖離率は 4.18%、及び同直前営業日までの 6 か月間（平成 29 年 1 月 27 日から平成 29 年 7 月 26 日まで）の終値単純平均値である 1,226 円からの乖離率は 5.79%となっており、特に有利な価額には該当しないものと判断いたしました。

以上